

伊勢湾・三河湾におけるカブトガニ採集記録 ～てん末記 その3～

DNA 鑑定により中国産の可能性が高いことがわかった、伊勢湾・三河湾産カブトガニですが、2009 年は新たに 2 個体（いずれも最終脱皮を終えたオス成体）が見つかり、2001 年より合計 47 個体となりました（表-1）。

一方 2008 年夏、当園水槽内で繁殖し成長している幼生たちは、冬季に加温した水槽で飼育しているため順調に脱皮を繰り返し、既に 7 齢まで大きくなりました。

小さくても姿かたちはりっぱなカブトガニです（写真-1）。

[写真-1] 左：6 齢脱皮ガラ・右：7 齢幼生



幸い採取される数も減り、自然界での繁殖も確認されていません。

このまま終息に向かってくれる事を願っていますが、当園では引き続き調査を継続しています。

皆さんも潮干狩りなどで干潟に出かけた際、小さな小さなカブトガニ幼生（写真-2）を発見されましたら是非、南知多ビーチランドまでご連絡下さい。

[写真-2] 1～3 齢幼生

